

Telling Control

Telling Control

あなたの気持ちが
面白いほど女性に伝わる方法

you serizawa

Telling Control

■ 著作権について

「あなたの気持ちが面白いほど女性に伝わる方法」

(以下「本レポート」と表記)は著作権法で保護されている著作物です。

本レポートの使用に際しましては、以下の点にご注意ください。

本マニュアルの著作権はすべて、著者：芹沢 悠に属します。

著作権者の事前許可を得ずに、本レポートの一部または全部を、あらゆるデータ蓄積手段(印刷物、ビデオ、テープレコーダー、及び電子メディア、インターネット等)により複製および転載することを禁じます。

■ 免責事項

本レポートは、タイトルや文面を約束するものではありません。

本レポートの使用に際しましては、個々の判断にて行って下さい。

万一本レポートによる損害等が発生しても、著者：芹沢 悠はその一切に責任を負うものではありません。

Telling Control

好きな女性に気持ちが伝わる方法

どうも、芹沢です。

毎回、僕は「好きな女性や狙った女性を惹き付けるにはどうしたらいいのか？」という情報を発信していますが…

今日は、「女性にあなたの気持ちが伝わる方法」というものを説明していこうかなと思っています。

好きな女性に気持ちを伝える…

一体、どういうことなのか？

例えば、あなたが好きな女性に「かわいい」ということを伝えて、気を惹きたいと考えたとします。

こういった口説きが、今から説明する方法を使うことによってより相手の女性に深く突き刺さるようになり、結果的に相手の女性を惹き付けることができるようになるのです。

また、狙っている女性をデートに誘いたいと考えたとき、今から僕が話す方法を使うことによって成功率が格段にアップしてしまいます。

Telling Control

これからお話する方法は…

「あなたの気持ちや相手にして欲しいことなどを適切に相手に伝え、相手の気を惹いたり相手を誘い出したりしやすくする方法」なのです。

この方法ができるようになると、
相手の女性の心を大きく動かすことが簡単になります。

その反面、この方法ができていない男性は、
決まって恋愛で失敗するケースが多いようです。

非常に原理はシンプルですが、相手の女性との関係を構築する上で非常に大切な方法をこれからお話したいと思うのです。

そして、この方法は恋愛だけではなく、仕事や人間関係を形成したりするのにも非常に役に立つ方法です。

人との接し方の根本に関することなので、当然恋愛はもちろん、仕事や人間関係形成など幅広く使える方法なのです。

では、一体どういった方法なのか？

これからそのとてもパワフルな方法をお話しますので、
しっかりとついてきてくださいね^^

Telling Control

奥義・「伝達調整」

あなたの気持ちを適切に相手の女性に伝え、相手の気を惹く方法…

それは、「伝達調整」という方法です。

これこそが、相手の女性を口説いて気を惹いたり、女性をデートに誘ったりして実際に女性とデートしたりできる強力な方法なのです。

なんとなく日々生活して気づいていると思いますが、相手へ伝えたいことの伝わり方というのには強さがあります。

例えば、仕事上で相手に何か注意をしなければならないことが出てきたとします。

その注意しなければならないことを、どういったテンションで注意するのかによって、その伝わり方が違ってくるのはイメージできると思います。

「ちょっと気をつけといてね〜！」と軽く言うのと、「これ、本当に次から気をつけといてね、マジで」とかなり真剣に言うのでは相手に伝わり方が違いますよね。当然、後者の方が強く相手に伝わります。

この原理を、恋愛にも応用していくのです。

Telling Control

要は、あなたが相手の女性に対して伝えたいことを、どんなテンションでどういう風に伝えるのか、ということが、恋愛における「伝達調整」なのです。

なぜ、伝達調整なのか？

では、なぜ恋愛において伝達調整が必要なのでしょう？

それは、この伝達調整が相手のペースに合わせる技だからです。

伝達調整を使うことによって、相手の気持ちのペースに合わせることができるので、この伝達調整は恋愛において大きな効果を発揮します。

相手のペースに合わせること。

これは、恋愛において非常に大切なテクニックになります。

例えば、相手の女性があなたのことをまだ好きではなく、友達のような関係だとします。

極端な話ですが、この状態でその女性に真剣に告白しても
99.9%フラれてしまうのは明確でしょう。

なぜなら、相手の女性の気持ちと、
自分自身の気持ちのペースがまったくかみ合っていないからです。

Telling Control

相手の女性にとっては、別に好きでもない男性から告白されたとしても、「別にわたし、この人のこと好きじゃないし…」と告白を断るのです。

あなたは経験はないでしょうか？

別に好きでもない女性から好かれてしまって困った経験は。

なぜ困るのかというと、別にその女性のことを好きではないからですよね。女性もこの点に関しては同じなんです。

では、同じ告白にしても、「俺、〇〇ちゃんのファンだからね（笑）」見たいな感じで、冗談っぽくおちゃらけた感じで相手に気持ちを伝えるとどうなるのか？

相手の女性にとっては、別に悪い気はしないと思います。

逆に、相手の女性は「もう、調子のいいこと言って（笑）」のように、あなたの言葉を受け止めやすくなるのです。

同様に、デートの誘いなどもノってきやすくなります。

女性があなたのことを好きではない状態の時に、真剣な感じで誘うと、女性はあなたの気持ちに応えきれずに、そのデートの申し出を断ってしまうのです。

でも、軽いノリでデートに誘うことで、相手の女性も受け入れやすくなります。

なぜなら、相手の気持ちのペースにマッチしているからです。

Telling Control

これです。

これこそが、「伝達調整」の威力なのです。

要は、相手の気持ちの状態に応じて伝わり方の強さを調節することによって、相手の気持ちの状態に適した気持ちの伝え方ができるのです。

当然、真剣に気持ちを伝えれば非常に強く相手に伝わります。

でも、相手があなたのことをまだ好きではない状態で、真剣に口説いてしまったり、告白をしてしまったりすると相手の女性はそれに応じることができず、あなたを避けるようになってしまうでしょう。

そこで、冗談っぽく口説いたりするとどうなるのか？

見てお分かりの通り、伝わり方は「弱く」なります。

でも、相手の女性にとっては、弱い伝わりの方があなたの気持ちに応えることができ、あなたの気持ちに応じやすくなります。

デートの誘いも同じです。

真剣な感じでデートの「申し出」をしてしまうと、女性はたちまち逃げていってしまうのは明白ですよね。

でも、軽い感じでデートの誘いをかけると、女性は誘いに応じやすくなり、女性をデートに誘い出す成功率がグッとアップしていくのです。

Telling Control

あ、相手の女性がものすごくあなたのことが好きな場合は、真剣に好きだということ伝えてあげたり、デートに誘ったりしても当然それに応じてくれます。

伝達調整は真剣に気持ちを伝えるということが悪いということはないので、そこを取り違えないように気をつけてくださいね^^

相手の気持ちに応じた伝え方を調整することで、適切に気持ちを伝える。

これが肝となりますので、しっかりと押さえておいてください。

多くの男性の恋愛が失敗する理由

実は、多くの男性がこの伝達調整を知らないばかりに、自分自身の恋愛を失敗に導くような接し方をしているのです。

なぜなら、

相手の女性が、まだあなたのことを好きではない



でも、真面目な感じで好意を伝えたりデートに誘ったりする



女性はだんだんその好意がうっとうしくなる

デートも「忙しいから」とウソをついて断るようになる



Telling Control

それでもめげずに、男性側は女性に好意を伝え、デートに誘う



女性は防戦一方、男性に簡単なメールすら返さなくなる



ついに男性は業を煮やし、女性に告白する



当然、撃沈…「他に好きな人がいるから」とか、
「あなたとはいい友達でいたいから」などと断られる

こういった、いわば「失恋のスパイラル」にハマってしまい、せつかくの恋愛を
自分自身の手で台無しにしてしまっているケースが後を絶ちません。

マジでもったいないっすね、こんな状態になってしまうと…

ここまで説明してきたので、賢明なあなたにはもう理解できていると思いますが、
これ、どこでつまずいてしまったのか分かりますか？

そうですね、初っ端でもうつまずいてしまっていますね。

「真面目な感じで接してしまっている」というところです。

ただ、厄介なのが、多くの男性は「自分が真面目な感じで接してしまい、相手の
女性に真剣にアプローチしているように見られている」という自覚がまったくな
いということです。

ほとんどの男性が無自覚に、真剣な感じでアプローチしてしまっているような感
じになってしまい、女性に避けられてしまっている…

Telling Control

これが現状です。

つまり、伝達調整を知らないがために、
こういった悲劇を引き起こしてしまっているのです。

相手の、あなたに対する気持ちが2～3ぐらいだったら、こっちも2～3ぐらいのレベルで相手に接しないとなりません。

相手のレベルに合わせて接しながら、
徐々に相手の気持ちをレベルアップさせていくのです。

多くの男性は、だいたい女性の気持ちレベルが2～3ぐらいの時に、6～7ぐらいの気持ちレベルで接してしまっているため、ほとんどの場合は女性に避けられてしまう傾向にあります。

当然、相手の気持ちレベルが2～3ぐらいの時に、こちらの気持ちレベルが6～7ぐらいの感じで相手に伝わってしまうとダメですね。

**ですので、6～7ぐらいのレベルの気持ちを、2～3ぐらいに伝えるようにオフ
ラートに包んで相手に伝える。**

こうやって、伝達調整によって伝わり具合を調節し、相手の気持ちのレベルに合った接し方をしていって、女性を惹き付けたり誘ったりするのです。

Telling Control

3つの伝達調整テクニック

では、具体的にはどうやって伝達調整を行っていけばよいのでしょうか？

僕は、今からご説明する3つの方法で伝達調整を行っています。

その方法とは…

- ・冗談っぽく伝える
- ・遠まわしに伝える
- ・真剣に伝える

この3つの方法です。

この3つを使い分けることによって、伝達調整することができ、適切に相手に自分の伝えたいことを伝えることができます。

では、今からこの3つを方法を具体的に説明していきたいと思います。

次のページへどうぞ！

Telling Control

冗談っぽく伝えるということ

まず、冗談っぽく伝えるという方法ですが…

これは、さっきちょっとお話した通り、冗談っぽく気持ちを伝えてオブラートに包もうという方法です。

ストレートに伝わりすぎではマズいことを、冗談っぽく伝えることでオブラートに包み、相手の女性のレベルに合った伝え方をすることができます。

僕は、相手の女性が僕のことをどれだけ好きなのか、というレベルによって伝達調整をしています。

相手を「カワイイね」とホメるにしても、かなり冗談っぽく、そしてウソっぽく「カワイイよね～！（笑）」みたいなテンションで相手を口説きます。

相手の女性は、「なんか、芹沢くんが言うと全部ウソっぽい（笑）」という風に軽く受け流されてしまいますが…

こういったジャブ的なものを積み重ねていくと、いつの間にか女性の感情は大きく動いていくのです。

なぜなら、相手のペースにマッチした接し方をしているからです。

Telling Control

相手の好意レベルがそんなに高くない時に、こっちも好意レベルが高くない感じで相手に気持ちを伝えていく。

そうすると、相手の女性はその言葉を受け止めやすくなります。

冗談っぽく伝えるコツは、表情と口調がすべてです。

正直、それ以外に特別なコツはありません（笑）

とてもシンプルなのに、大きな効果を発揮することができます。

おかげさまで、僕が女性を口説くと、だいたいウソっぽく聞こえてしまいます。

周囲にも、「芹沢くんが言うと全部ウソっぽく聞こえるから、女の子の心には響かないよ（笑）」とまで言われる始末です（汗）

でも、実はそれが狙いなんです。

だって、相手がこちらのことを好きじゃないのに、こちらの口説きが響きすぎても困るからですね。

ウソっぽい、冗談っぽいと言われるのは、実は戦略のうちなのです。

こうやって伝達調整することによって、気がついたら女性が落ちているケースも多いですからね。

女性をデートに誘うのも、

相手の好意レベルに応じて冗談っぽく伝えて伝達調整していきます。

Telling Control

例えば、割と前に使ったのが、少し軽口を叩き合えるような関係になった女の子に対して「韓国料理が旨い中華料理屋見つけたから今度行こう！」みたいな感じで、テキトーなことを行って女の子をデートに誘ったことがありました（笑）

文面にするととても寒いこと言っている感じですが（汗）

でも、その時女の子は「そんな店あるワケないでしょ！バカじゃないの（笑）」ときちんと僕のボケにウケつつも突っ込んでくれました。

で、結果的にデートに誘うことができたんですけどね。

今はその子とは現在進行中です。彼氏がいるので、下手に焦ると失敗してしまうためにじっくり攻めていっているんですが、あまり女性の方から彼氏の話がされないで少しは脈があるのかな？という気がします。まあ、まだ様子見の段階ですけど。

これが、真剣な感じで「今度二人で食事にでも行こうよ」と誘った日には、おそらくは「ごめん、彼氏との約束があるから…」といった感じで断られてしまっていたことでしょう。

彼氏がいるのにも関わらず、1対1でデートしてくれた背景には、こういった伝達調整を使うことで相手の好意レベルにマッチした誘い方をすることができ、相手の女性も僕の誘いに応じやすくなったために誘いにノってきてくれたんです。

これが、伝達調整のひとつ、冗談っぽく伝えてオブラートに包むという方法です。

Telling Control

遠回しに伝えるということ

続いて、遠回しに伝えるという伝達調整です。

これも、ストレートに
伝わってしまったのはマズいものを相手に伝えたい時に用いる方法です。

**これはどういう時に用いるのが有効かと言うと、
相手をホメる時に大きな威力を発揮します。**

結局相手をホメるとするのは、相手の女性のことを「かわいい」とか、「好きだ」とか、そういったことを伝えたいからホメるんですよね。

でも、相手の女性の好意レベルがまだそんなに高くない時に、こういった「かわいい」とか「好きだ」とかそういったことがストレートに伝わりすぎてしまったらマズいワケです。

だから、こういったことを遠回しに伝えてあげる。

相手の女性に「かわいい」ということを伝えたら、本人のことを直接ホメるよりも、例えば持ち物をホメたりすると有効です。

これは、よく女性の気を惹くテクニックとしても知られていますが、この方法がよく使われる理由のひとつとして伝達調整をし、相手の女性の気持ちにマッチした伝え方をしていると捉えることができます。

Telling Control

「その指輪よくない？どこで買ったの？」とか…

「今日メガネなんだ、そっちの方がいいね！」とか…

こういったホメ言葉は、相手の持ち物を絡めて、
遠回しに「かわいい」ということを伝えています。

髪型とか服装とか、そういったのをホメるのも有効だと思います。

相手のことを「好きだ」ということを伝えるのも、遠回しに伝えるとまだ気持ちレベルが高くない女性にとっては非常に有効です。

さっきかなり前のページの方で説明した、「〇〇ちゃんのファンだからね～」というのも、実は遠回しに相手の女性に好意を伝えていることになります。

また、相手の女性がメガネをかけて来たとします。

相手に好意を遠回しに伝えるには、例えば「俺、メガネっ子には目がないからな～（笑）」みたいな感じで伝えてみるのです。さらに、冗談っぽく伝えてみると、伝達調整の効果はより大きなものとなるでしょう。

ご覧の通り、遠回しに伝える伝達調整は、冗談っぽく伝える伝達調整と併用することによって相乗効果を生むことがあります。

冗談っぽく、そして、遠回しに伝えるようにする。

Telling Control

この2つを意識するだけで女性に対して気持ちが伝わりすぎず、適切に気持ちが伝わるので、かなり恋愛の成功率を高めることができます。

真剣に伝えるということ

さて、最後の伝達調整ですが、
真剣に伝えるということをご紹介します。

これはもうそのままですね。

真剣に伝えることで、ストレートに相手の女性に好意を伝えます。

これが活躍するのは、伝達調整によって相手の女性に気持ちを伝え、そして女性を惹き付けていき、女性の好意レベルが高まっていった時です。

そして、実はこの真剣に伝えるということも、遠回しに伝えるということと併用することで相手の女性にイイ感じで気持ちを伝えることができます。

例えば、「〇〇ちゃんが彼女だったら、楽しいだろうな」というセリフ。

つまり、相手の女性と付き合いたいということを、
遠回しに伝えているセリフになりますよね。

これを冗談っぽく、「〇〇ちゃんが彼女だったら楽しいだろうな～（笑）」と、
冗談っぽく伝えたら相手の女性も「えー？そんなことないよ（笑）」と軽い感じで返してくると思います。

Telling Control

好意レベルで言えば、相手の好意が2～3ぐらいに使うと有効だと思います。

でも、真剣な感じで

「〇〇ちゃんが彼女だったら、楽しいだろうね」と伝えるとします。

相手の女性の好意レベルが高い状態であれば、

この伝わり方はかなりグッとくるものになるでしょう。

女性の好意レベルが5～6ぐらいであれば、「えっ、そうかなあ…」みたいな感じで、少し照れたようなどう答えていいか分からないリアクションが返ってくると思います。

つまり、真剣さと遠回しに伝えるということをブレンドすることによって、微妙な伝達調整を実現することができるのです。

相手の好意レベルが高ければ高くなるほど、

真剣さを強調してストレートに伝わるようにしてあげます。

もう、レベルが6ぐらいであれば、単純に真面目な感じで「カワイイよ」と伝えるだけでも、女性は大きくあなたの言葉に心を動かすことになるでしょう。

デートに誘うときも、ストレートに「今度2人で飲みに行こうよ」と真面目な感じで誘っても、女性は素直にその誘いに応じることになるでしょう。

いかがでしょうか？

Telling Control

相手の好意レベルによって伝達調整し、徐々に好意レベルをアップさせることが大切だということがなんとなく分かってきたのではないのでしょうか？

好意レベルがまだ低いときは、冗談っぽく、そして遠回しに伝えることによって相手のレベルにマッチした接し方をし、相手の好意レベルを徐々に引き上げていきます。

そして、好意レベルが高まってきたら、今度はそこで真剣さを織り交ぜてみます。つまり、真剣に、遠回しに伝えることで相手の気持ちをそこで揺さぶるのです。

さらに相手の気持ちレベルがアップしてきたら、もう真剣さオンリーで勝負し、フィニッシュへと持ち込みます。

イメージ的にはこんな感じですね。

実践！伝達調整

では、実際にどうやって伝達調整をやっていけばいいのか、具体的に説明していこうかなと思います。

あなたは、ひよんなことからお気に入りの女性と仲良くなることができました。

そして、話をしていくうちに次第に打ち解けていき、今では普通にお互い会話をすることができます。

Telling Control

おそらく、相手の好意レベルでいくと1~2、2~3ぐらいなのではないかと思
います。ただのお友達といった好意レベルです。

そんな時は、主に相手の持ち物や髪型、服装などをホメたりして、「遠回しに」
好意を伝えていきます。

また、僕はよくこんな会話をします。

僕「あ、今日はメガネなんだ！」

女の子「そう、コンタクトが合わなくてさー」

僕「でも、そっちもいいよね」

女の子「ホント？」

僕「俺のテンションが上がる（笑）」

女の子「よかったね（笑）」

こんな感じで、冗談っぽく相手に好意を伝えていったりします。

同じように、

「〇〇ちゃんはその髪型だったら仕事の効率が3倍ぐらいになる（笑）」とか、
そんなテキトーなことを言って相手に好意を伝えていきます。

Telling Control

こういった感じで冗談っぽく、遠回しに好意を伝えることで、だいたい好意レベルを3~4ぐらいまでにひきあげることができます。

ちなみに、一般的な男性は、狙った女性に対してここまで好意レベルを意図的に引き上げることができません。できたとしてもそれはラッキーパンチであることがほとんどです。

そして、さらに好意レベルを上げるために、デートに誘います。

誘い方も、冗談っぽく、軽いノリで誘っていきます。

しっかりと好意レベルを上げた上でデートに誘うと、4~5ぐらいまでレベルをひき上げることができます。

そして、いざデート。

**みなさんあんまりやらないんですが、
デートの時は結構ぶっちゃげ話をするとかかなり効果的です。余談ですけどね。**

例えば、自分自身の人には言えない身の上話とか…

自分自身が日々思っていることの本音とか…

このデートの時に、相手に対する気持ちを真面目に、遠回しに伝えると有効なんです。

Telling Control

例えば、「〇〇ちゃんがいるとなんかホツとするんだよね」とか、「〇〇ちゃんって、いつも周りの雰囲気をもくさせるからうらやましいよ」とか、真面目な感じで、そして遠回しにホメることによって伝達調整します。

これがうまく決まれば、デートの後の女性の好意レベルは5～6ぐらいになっていることでしょう。

そして、ちょこちょこと連絡を取りながら、もっと仲を深めていき次のデートに誘います。

次のデートに誘う間にも、相手に対して好意を伝えることは忘れてはなりません。

ある時は冗談っぽく遠回しに、ある時は少し真面目な感じで好意を伝える。

この緩急が、女性の感情を大きく動かすのです。

こういったやり方で、順調に女性の感情を動かすことができたら、あなたのことが好きだというサインがちょこちょこと出始める頃かもしれません。

好意レベルで言うと、6～7、高いときで8ぐらいになっている時もあります。

もし、そんなサインが出ていたら、包み隠していても仕方ありませんので、もうダイレクトに相手に気持ちを伝えていきます。

「〇〇ちゃん、カワイイもんな～」みたいな、どストレートな言葉で相手の心を動かしていきます。

Telling Control

そして、そのデートでどうにか手をつなぎ、キスまで持っていく。

相手の好意レベルはMAXに達しているはず。

その時になって、初めてこの言葉を口にします。

「好きだよ」という言葉です。

いかがでしょうか？

**ロクに好意レベルを上げずに告白しても、
いかにそれが報われないことなのかがお分かりいただけたと思います。**

大切なのは、相手の女性のその時の気持ちに合った気持ちの伝え方をする。

それが、伝達調整なのです。

早速意識して、日々の生活に取り入れてみてください。

それだけでも、大きな結果をあなたにもたらしてくれるはずですよ^^

ここまでお読みくださって、ありがとうございました！

Telling Control

最後に

いかがでしたでしょうか？

今回は、伝達調整というかなりニッチなお話をしました。

ただ、できていない男性があまりにも多いんですよね…

でも、「好意を適切に伝える方法」をしっかりとマスターしてしまえば、相手の女性のペースに合わせた接し方をすることができます。

すると、具体例でもお話したとおり、徐々に相手の気持ちのレベルを上げることができるのです。

この伝達調整というテクニックは、かなりマニアックというか、マイナーな方法です。

多分、周りの男性はこういった方法を知らないから、この伝達調整を知ってしまったあなたはラッキーだと思いますよ（笑）

これからも、また新たなレポートやメルマガ、ブログなど、役に立つ情報を配信していきたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひします。

Telling Control

もし、相談や質問、ご要望などありましたら、
下記のメールまで送信してください。

info@serizawayou.com

かなり濃い質問でもいいですし、無茶な相談でも結構です（笑）
場合によっては返信に日数を頂きますが、必ずメールは目を通し、返信させて
頂いていますのでお気軽にメールを下さいませ。

それでは、この辺で。

芹沢 悠